PRESS RELEASE (報道発表資料)



日本政府観光局(JNTO) Japan National Tourism Organization

経営管理部 総務広報グループ TEL:03-3216-1905 FAX:03-3214-7680 http://www.jnto.go.jp

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 1 月 19 日 理事長 松山 良一

2015年 過去最高の1,973万7千人!! 45年ぶりに訪日外客数と出国日本人数が逆転。

訪日外客数(2015 年 12 月および年間推計値) ◇2015 年 12 月 : 前年同月比 43.4%増の 177 万 3 千人 ◇2015 年 1~12 月 : 前年比 47.1%増の 1.973 万 7 千人

【年間】

● 2015 年の訪日外客数は前年比 47.1%増の 1,973 万 7 千人で、JNTO が統計を取り始めた 1964 年以降、最大の伸び率となった。過去最高であった 2014 年の 1,341 万 3 千人を 600 万人余り上回り、1970 年以来 45 年ぶりに訪日外客数が出国日本人数を上回った。

主な要因は、クルーズ船の寄港増加、航空路線の拡大、燃油サーチャージの値下がりによる航空運賃の低下、これまでの継続的な訪日旅行プロモーションによる訪日旅行需要の拡大。

円安による割安感の定着、ビザの大幅緩和、消費税免税制度の拡充等も増加を後押しした。

● 市場別では、主要 20 市場のうち、ロシアを除く 19 市場が年間での過去最高を記録し、中でも中国は前年比 107.3%増の 499 万人に達し初めて最大市場となった。

その他、米国が欧米市場で初めて100万人を超えたほか、東南アジア6市場(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム)が合計で200万人を超える規模となった。

【12月】

- 2015 年 12 月の訪日外客数は、前年同月比 43.4%増の 177 万 3 千人で、これまで 12 月として過去最高であった 2014 年(123 万 6 千人)を 53 万 7 千人上回った。
- 市場別では、韓国、シンガポール、マレーシア、インドネシア、豪州、カナダが単月として過去最高を記録。これらの市場に加え、ロシアを除く13市場が12月として過去最高を記録した。
 - * 月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記のリンクからダウンロードできます。

月別推計值:

http://www.jnto.go.jp/jpn/news/data_info_listing/pdf/160119_monthly.xls

国籍/月別 訪日外客数 (2003年~2015年):

http://www.jnto.go.jp/jpn/reference/tourism_data/visitor_trends/pdf/2003_15_tourists.xls 最新の市場動向トピックス:

http://www.jnto.go.jp/jpn/reference/tourism_data/basic.html

※ 12月のトピックスは1月末頃に掲載予定

お問い合わせ先:

インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ

TEL: 03-3216-1901



平成27年 訪日外客数•出国日本人数

2015 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization (JNTO)

平成28年1月19日 19/Jan/2016

(単位:人 / Unit: Persons)

	i	訪日外客数		出国日本人数								
		Visitor Arrivals			e Overseas Travele	rs						
月月	平成26年	平成27年	伸率	平成26年	平成27年	伸率						
Month	2014	2015	Change %	2014	2015	Change %						
1	944,009	1,218,393	29.1	1,253,404	1,235,612	-1.4						
Jan.	(730,519)	(978,476)	(33.9)									
2	880,020	1,386,982	57.6	1,404,873	1,257,154	-10.5						
Feb.	(688,902)	(1,207,242)	(75.2)									
3	1,050,559	1,525,879	45.2	1,596,751	1,534,026	-3.9						
Mar.	(802,434)	(1,236,489)	(54.1)									
4	1,231,471	1,764,691	43.3	1,189,132	1,144,833	-3.7						
Apr.	(1,020,474)	(1,528,848)	(49.8)									
5	1,097,211	1,641,734	49.6	1,280,765	1,262,103	-1.5						
May	(892,577)	(1,411,626)	(58.2)									
6	1,055,273	1,602,198	51.8	1,289,029	1,190,806	-7.6						
Jun.	(866,883)	(1,398,845)	(61.4)									
1~6	6,258,543	9,139,877	46.0	8,013,954	7,624,534	-4.9						
JanJun.	(5,001,789)	(7,761,526)	(55.2)									
7	1,270,048	1,918,356	51.0	1,414,912	1,309,957	-7.4						
Jul.	(1,080,552)	(1,712,803)	(58.5)									
8	1,109,569	1,817,023	63.8	1,783,127	1,653,622	-7.3						
Aug.	(903,919)	(1,584,484)	(75.3)									
9	1,099,102	1,612,208	46.7	1,520,863	1,525,777	0.3						
Sep.	(846,241)	(1,346,488)	(59.1)									
10	1,271,705	1,829,265	43.8	1,417,766	1,412,466	-0.4						
Oct.	(1,029,922)	(1,564,772)	(51.9)									
11	1,168,427	<i>*</i> 1,647,600	*41.0	1,355,246	1,339,246	-1.2						
Nov.	(943,831)											
12	1,236,073	<i>*</i> 1,773,100	* 43.4	1,397,520	<i>*</i> 1,346,500	* -3.7						
Dec.	(1,074,350)											
7~12	7,154,924	<i>*</i> 10,597,600	* 4 8.1	8,889,434	<i>*</i> 8,587,600	*-3.4						
JulDec.	(5,878,815)											
1~12	13,413,467	<i>*</i> 19,737,400	* 47.1	16,903,388	* 16,212,100	*-4 .1						
JanDec.	(10,880,604)											

- ◆注1:本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2:平成26年は確定値、平成27年1月~10月は暫定値、*部分は推計値である。
- ◆注3:訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。
- ◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、 これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。 なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。
- ◆注5:()内は、総数のうちの観光客数である。
- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ♦Note 2.The figures for 2014 are definitive, and Jan—Oct. 2015 are provisional, while * stands for the preliminary figures estimated by JNTO.
- ♦ Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.
- ♦ Note 4. The figures in () represent the number of tourists among the total.

2015年12月 訪日外客数 (JNTO推計値)

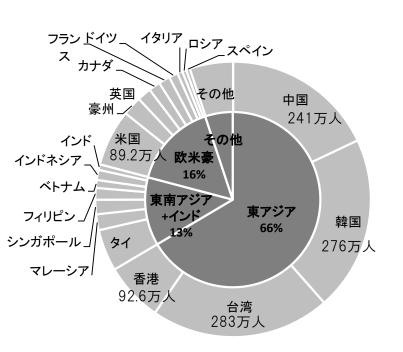
Visitor Arrivals for Dec. 2015 (Preliminary figures by JNTO)

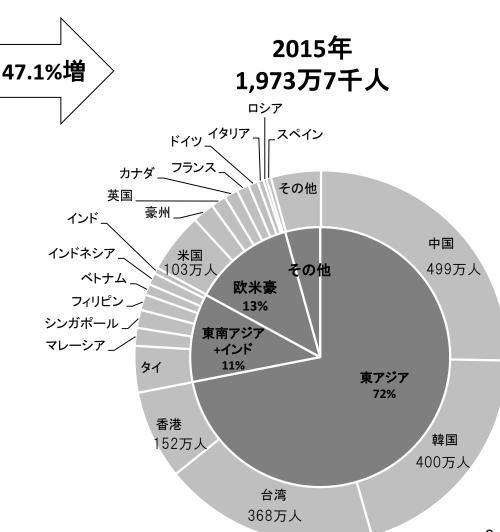
		<i>ሂ/</i> ሳሪ	数 Total		総数 Total							
国∙地域	Country/Area	2014年	2015年	伸率(%)	2014年	2015年	伸率(%)					
		12月	12月	甲卒(%)	1月~12月	1月~12月	一个(70)					
総数	Grand Total	1,236,073	1,773,100	43.4	13,413,467	19,737,400	47.1					
韓国	South Korea	270,903	415,700	53.4	2,755,313	4,002,100	45.3					
中国	China	189,973	347,100	82.7	2,409,158	4,993,800	107.3					
台湾	Taiwan	211,986	265,800	25.4	2,829,821	3,677,100	29.9					
香港	Hong Kong	106,236	157,400	48.2	925,975	1,524,300	64.6					
タイ	Thailand	76,264	93,500	22.6	657,570	796,700	21.2					
シンガポール	Singapore	47,836	67,000	40.1	227,962	308,800	35.5					
マレーシア	Malaysia	39,305	50,300	28.0	249,521	305,500	22.4					
インドネシア	Indonesia	23,718	29,300	23.5	158,739	205,100	29.2					
フィリピン	Philippines	21,793	32,700	50.0	184,204	268,300	45.7					
ベトナム	Vietnam	7,943	10,300	29.7	124,266	185,400	49.2					
インド	India	6,047	6,700	10.8	87,967	103,200	17.3					
豪州	Australia	37,609	49,400	31.4	302,656	376,200	24.3					
米国	U.S.A.	73,539	89,900	22.2	891,668	1,033,200	15.9					
カナダ	Canada	17,692	22,000	24.3	182,865	231,400	26.5					
英国	United Kingdom	16,912	19,400	14.7	220,060	258,500	17.5					
フランス	France	12,977	14,300	10.2	178,570	214,300	20.0					
ドイツ	Germany	8,935	10,200	14.2	140,254	162,600	15.9					
イタリア	Italy	6,788	8,400	23.7	80,531	103,200	28.1					
ロシア	Russia	3,924	3,900	-0.6	64,077	54,400	-15.1					
スペイン	Spain	3,337	4,900	46.8	60,542	77,200	27.5					
その他	Others	52,356	74,900	43.1	681,748	856,100	25.6					

- ◆注1:本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
- ◆注2: 訪日外客数(訪日外国人旅行者数)は、法務省の出入国管理統計からJNTOが独自に算出した数値である。
- ◆注3:上記の2014年の数値は確定値、2015年の数値は推計値である。
- ◆注4: 訪日外客とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人 一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。 なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。
- ◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
- ♦ Note 2. Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice).
- ◆Note 3. Above figures for 2014 are definitive, and for 2015 are preliminary.

訪日外客数のシェアの比較 2014年/2015年 年計

2014年 1,341万3千人





地域別訪日旅行市場の概況(年間総括)

1. アジア

- 韓国の訪日旅行者数は 4,002,100 人で過去最高を記録、初めて年計で 400 万人を超えた (これまでの過去最高は 2014 年 2,755,313 人)。年間を通して毎月 25 万人以上の送客が継続。5 月に韓国国内で中東呼吸器症候群 (MERS)の感染が確認されたことを受け、6 月の訪日客数も伸率が抑えられたが、訪日旅行プロモーションの効果もあり、その後は徐々に勢いを取り戻した。韓国の出国者数は年々増加傾向にあり、2015 年 11 月までの累計で 17,528,715 人(前年同期比 19.6%)であった。なかでも訪日旅行者数の伸びは前年比 45.3%(2015 年累計)と非常に高く、韓国市場における人気ぶりが窺える。特に関西や九州、沖縄方面に人気があり、格安航空会社(LCC)を中心に航空路線も拡充された。地方への誘客に向け、主要駅など訴求力の高いエリアでの広告掲出を実施。当該広告は、2015 年に 22 回目を迎えた大韓民国広告大賞の印刷広告部門において訴求力の高さが認められ、外国政観としては 15 年ぶり 2 度目となる受賞を果たした。
- 中国の訪日旅行者数は 4,993,800 人で過去最高を記録、500 万人に迫る年計となった (これまでの過去最高は 2014 年 2,409,158 人)。比較的安定していた日中関係や消費税免税制度の拡充、円安、中国経済の成長に伴う海外旅行者数の増加が訪日需要を喚起。航空路線の新規就航や既存路線の増便が相次いだほか、クルーズ船寄港の大幅増加等による日中間の輸送力の拡充も旺盛な需要を支えた。このような良好な外部環境のもと、訪日旅行プロモーションが奏功した。特に、北京、上海、広州の三大市場のみならず瀋陽や青島、南京、成都等の地方都市において、JNTO が重点ディスティネーションに定めた九州への誘客促進策をはじめ市場特性に合わせた事業を多数実施したことにより、訪日旅行市場全体の需要が底上げされた。なお、2015 年 10 月から JNTO のウェブサイト・SNS (微博)に 4 コマ漫画を連載し、中国人旅行者に日本文化やマナーへの理解を深めてもらうことにも努めている。
- 台湾の訪日旅行者数は 3,677,100 人で過去最高を記録、初めて年計で 300 万人を超えた (これまでの過去最高は 2014 年 2,829,821 人)。LCC を中心とした航空路線の拡充や季節需要に合わせたチャーター便運航、円安の継続、九州・沖縄へのクルーズ船寄港の増加が旺盛な需要の背景にある。特に、クルーズツアーについては、例年オフシーズンとなる秋以降も催行されるなど、人気を反映している。訪日旅行プロモーションも多岐に渡り、5 月に出展した台北と高雄の旅行博では、訪日旅行商品の販促を行い、数万人規模の需要を獲得した。6 月には中国地方、8 月には四国地方を PR する広告を掲載し、団体旅行・個人旅行(FIT)双方の需要を喚起した。また秋季は、日本各地への紅葉鑑賞が人気を博し、台湾の出国先において 4 月から 11 月まで 8 か月連続で日本が首位となった。
- **香港**の訪日旅行者数は 1,524,300 人で過去最高を記録、<u>初めて年計で 100 万人を超えた</u> (これまでの過去最高は 2014 年 925,975 人)。香港からの空路出境者数は 8,599,178 人(2015 年 1 月-10 月)で、前年同期比 13.3%と拡大する中、2015 年の訪日旅行者数は前年比 64.6%と大幅に伸長した。航空路線の拡充や円安傾向の持続により、訪日旅行の割安感が浸透している。リピーター比率の大きい香港では、地方の魅力を訴求する訪日旅行プロモーションを強化。四国及び中部・北陸地方の観光地の画像を使用し、旅行会社と連携して季節に合わせた共同広告を掲載したほか、秋以降は BtoC セミナーや人気旅行雑誌の招請等を行い、個人旅行(FIT) 需要を喚起した。広島や熊本、宮崎など地方空港への直行便就航や、札幌、関西、米子、松山、北九州などへの大手旅行会社のチャーター便運航により行き先が多様化し、訪日旅行の裾野が拡大した 1 年となった。人口約 720 万人に対し約 5 人に 1 人が訪日している香港市場では、今後も地方誘客に向けた訪日旅行プロモーションを強化し、更なるリピーターの獲得を目指す。

2. 東南アジア

東南アジアでは、6 市場(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム) の合計が初めて 200 万人を超えた。2013 年に掲げた「100 万人プラン」(※東南アジア 6 市場から 2013 年内 100 万人、2016 年内 200 万人達成計画)のもと、官民一体となって展開してきた訪日旅行プロモーションの成果が、査証緩和や東南アジア経済の成長に伴う海外旅行者数の増加などの諸要因との相乗効果により実を結び、大幅な需要拡大が実現された。

- **タイ**の訪日旅行者数は 796, 700 人で過去最高を記録(これまでの過去最高は 2014 年 657, 570 人)。ソンクラーン休暇のあった4月には観桜需要が膨らみ、東南アジア市場で初めて単月10万人超えを達成した。2015 年は、国際民間航空機関(ICAO)によるタイの航空局の安全性の問題から LCC の運航継続が断念された。さらに8月にはバンコクでの爆破テロ事件が発生するなど向かい風もあったが、訪日旅行者数への大きな影響は見られなかった。8月半ばから「JAPAN STORY」をテーマに、地方の観光魅力の発信等多岐に渡る訪日旅行プロモーションを展開した。また、11月に実施した「FIT FAIR」の来場者数(約 4.6万人)および販売実績 5,892人(前年比 20%増)は史上最高となり、12月の訪日者数を大きく押し上げた。
- シンガポールの訪日旅行者数は 308,800 人となり、過去最高を記録、初めて年計で 30 万人を超えた(これまでの過去最高は 2014 年 227,962 人)。韓国での MERS 感染拡大を受けた振替需要が年末まで継続。燃油サーチャージ安や航空会社各社のセールスプロモーションの他、建国 50 周年を祝う連休も旅行行動を後押しし、訪日旅行者数の増加要因となった。訪日旅行プロモーションとしては、ピークシーズンである 5 月−6 月と 11 月−12 月を見据え、現地女性に人気の大手スープチェーン店やオンライン旅行エージェント(OTA)とタイアップした訪日旅行プロモーション等を実施した。特に 12 月は、同月 1 日から日本で開催された「Japan Shopping Festival」に合わせた訪日キャンペーンの開催や、クリスマス休暇が 3 連休となったことも追い風となり、単月過去最高の 67,000 人を記録した。
- マレーシアの訪日旅行者数は 305,500 人で過去最高を記録、<u>初めて年計で 30 万人を超えた</u>(これまでの過去最高は 2014 年 249,521 人)。 GST (物品・サービス税) 導入やリンギット安などによる消費意欲の減退が心配されたが、2 月からプラス成長を維持した。この背景には、航空路線の新規就航や旅行博での販促活動をはじめとした訪日旅行プロモーションの効果などがある。桜やラベンダー、紅葉の鑑賞が人気で、旅行会社各社が打ち出した格安の関連商品により FIT を中心に需要が増加した。7、9、10 月にはインセンティブ旅行需要も活性化し、訪日者数の上乗せに寄与。また、ムスリムへの情報発信も進めており、訪日に際しての不安を払拭すべく独自に TV 番組を制作した。年間最大の旅行シーズンとなる 12 月を見据えた訪日旅行プロモーションも奏功し、訪日者数は前年比 22.4%増(2015 年累計)の高い伸びとなった。
- インドネシアの訪日旅行者数は 205, 100 人で過去最高を記録、初めて年計で 20 万人を超えた (これまでの過去最高は 2014 年 158, 739 人)。 急速なルピア安の進行や経済の低迷が続く中、日本は主要旅行先の中で唯一、前年比 2 桁増を維持した。安定した需要を支えているのは、IC 旅券保持者への査証緩和措置や燃油サーチャージの引き下げ、訪日旅行プロモーションの効果などである。4 月はインドネシア人歌手の日本公演に合わせて約 1, 700 人が訪日する特殊要因もあり、前年比 37. 9%と大幅に伸長。5 月には誘致活動の成果が結実し現地保険会社社員約 1, 100 人が報奨旅行で訪れた。さらに、6 月の学校休暇と 7月のレバラン(断食明け)休暇の日程が近づき、需要の一部が 7月に先送りされたことなどにより、6月の伸率は一桁に留まった。しかしその分、7月は 52. 0%増で単月としても過去最高となった。11月には日インドネシア文化経済観光交流団のジャカルタ訪問に合わせ、JNTOが両国間の観光交流拡大に向けたシンポジウム、日本に特化した旅行フェアや商談会を主催するなど、時宜を得た訪日旅行プロモーションが着実に成果に結びついている。
- **フィリピン**の訪日旅行者数は 268, 300 人で過去最高を記録(これまでの過去最高は 2014 年 184, 204 人)。 <u>年計で初めて 20 万人を超え、初のトップ 10 入りを果たした。</u>2015 年は前年の査証緩和、航空便の増加、 円安ペソ高騰で好調な需要が継続した。2 月に出展したフィリピン最大の旅行博「Travel Tour Expo 2015」 では、約 4,000 人が訪日旅行商品を購入するなど春の需要拡大に大きく貢献した。また、イースター休

暇が4月初旬となった影響で3月下旬の需要が大幅に増え、3月の訪日者数は110.8%増加した。秋冬の需要喚起に向けては、消費者向けのキャンペーン等を通じて継続的に紅葉や雪などを訴求。特に11月は、APEC 開催に伴うマニラでの特別休暇も追い風となり、訪日者数は53.0%増(前年同月比)と下半期最高の伸びを示した。また、キリスト教遺産巡りをテーマに旅行会社招請やウェブサイトの開設を行い、新たな観光魅力の発信にも力を入れた。

- ベトナムの訪日旅行者数は 185,400 人で過去最高を記録(これまでの過去最高は 2014 年 124,266 人)。 査証要件の緩和による好影響の持続の他、訪日ツア一販売の拡大に加え、福島・茨城・北九州など地方 空港へのチャーター便運航数の増加および当該便を利用した廉価ツアーの販売、日本国内におけるベトナム関連イベント・政府関連行事の実施に伴うミッション団の来日、留学生や技能実習生が増加要因と なった。ハネムーンに関連した新たな需要の掘り起こしに取り組むとともに、8 月にダナン、11 月には ホーチミンで訪日旅行関連のイベントに参加した。公式 Facebook に続き、10 月には JNTO として 15 番目の外国語サイトとなる越語のウェブサイトを開設。現地のニーズに適う情報発信を強化した結果、訪日旅行への関心が市場で高まった。
- インドの訪日旅行者数は 103, 200 人で過去最高を記録、初めて年計で 10 万人を超えた (これまでの過去最高は 2014 年 87, 967 人)。訪日旅行プロモーションの効果を円安等の外的要因が後押しし、特に観光需要が好調な 1 年となった。最大の旅行シーズンである 4 月-6 月を見据え、大都市の富裕層を狙ったイメージ広告の掲出等を実施。これにより訪日需要が喚起され、桜が見頃となる 4 月は前年比 23. 7%と 12 か月で最も高い伸びを示したのに加え、最大のピーク月である 5 月には初めて単月で 10,000 人を超えた。6 月および 9 月の旅行会社招請や、8 月のデリー、ムンバイにおける訪日旅行商品の造成勉強会を通じて新たな訪日旅行商品も造成され、全ての月で前年の訪日客数を上回る結果となった。2015 年は政府高官の訪印・訪日や、安倍首相の訪印の際、インドの高速鉄道計画に日本の新幹線方式を採用することで合意したことなどが報じられたことも、旅行先としての認知度向上や訪日機運の醸成に一定の貢献をしたものと推察される。

3. 豪州、北米

- **豪州**の訪日旅行者数は 376, 200 人で過去最高を記録(これまでの過去最高は 2014 年 302, 656 人)。2015 年 1 月に発効された日豪経済連携協定(EPA)や航空路線の新規就航によりビジネス需要も好調であった。 5 月には、プリンセスクルーズ社のサンプリンセス号が長崎・大阪・横浜に寄港したことも上乗せ要因となり、訪日者数は前年比 33.9%と大幅に伸びた。閑散期の需要喚起にも積極的に取り組んでおり、8 月はカンタス航空の羽田-シドニー線、成田-ブリスベン線の新規就航に合わせ、航空券と宿泊チケットが当たる共同キャンペーンを 6 週間にわたって展開し、前年比 36.8%増加した。紅葉やスキーリゾートの人気も高く、11 月は 33.2%、12 月は 31.4%と多くの需要を吸収した。
- 米国の訪日旅行者数は 1,033,200 人で過去最高を記録、欧米市場で初めて年間 100 万人の大台を突破した (これまでの過去最高は 2014 年 891,668 人)。米国経済の安定により個人消費支出が回復、出国者数も増加しつつある中、円安と燃油サーチャージの引き下げによる訪日旅行の割安感が、需要増加の追い風となった。訪日旅行プロモーションの一つとして、9 月の国連総会に合わせて行った「訪日旅行セミナー」には、日本の旅行セミナーとしては初めて、安倍首相が出席。需要拡大に向けた力強いメッセージを現地メディアや旅行会社に対して発信した。消費者に向けても、約32,000 人を集客した日本文化発信イベント「J-POP サミット」への参加や旅行博への出展を行い、訪日意欲の喚起に努めた。日本国内の観光地は有力媒体にも多数取り上げられており、「National Geographic Traveler」の2015 年のBest of Trips 2016 に北海道が選出された他、「Travel +Leisure」のWorld's Best Awards(都市部門)で「京都」が2年連続で1位を獲得した。11/30 にはJAL の成田-ダラス・フォートワース線が新規就航し、米国内陸部・中南米からの需要の掘り起こしにも貢献するものと期待される。
- **カナダ**の訪日旅行者数は 231, 400 人で過去最高を記録、<u>初めて年計で 20 万人を超えた</u>(これまでの過去 最高は 2014 年 182, 865 人)。欧米豪市場で唯一、全ての月で 2 桁の伸びを記録した。2014 年に比べ円 高傾向に推移するも、航空座席供給量の増加、旅行会社との共同広告事業や旅行博出展といった訪日旅

行プロモーションの効果により、FITを中心に需要が喚起された。10 月はカナダ最大の旅行見本市「Salon International Tourisme Voyages」に在外公館や関係各社と共に出展し、3 日間で約7,000 人が日本ブースを訪れ、併催の訪日旅行セミナーは立ち見が出るほど盛況であった。カナダ協議委員会 (Conference Board of Canada) が調査した 2015 年1 月-10 月期のカナダ人の旅行先において、日本はアジア・太平洋地域の中で最も高い伸率 (前年同期比 26.5%増)を示しており、旅行先としての更なる認知度向上と需要増加が期待される。

4. 欧州

- 英国の訪日旅行者数は 258,500 人で過去最高を記録(これまでの過去最高は 2007 年 221,945 人)。円安と英国経済の緩やかな回復が、訪日旅行プロモーションの効果が反映されやすい状況を創出した。日本行き航空便も経由便を中心に低廉な商品が販売され、訪日意欲を後押ししている。イースター休暇が 4月上旬になった影響で 3月の需要が拡大したが、桜が見頃となる 4月も各社で訪日旅行商品の完売が相次いだ。7月には、ボーイスカウトの世界大会として山口県で開かれた「第 23回世界スカウトジャンボリー(WSJ)」に伴う約 4,000 名の訪日が、数値の押し上げに貢献した。英国ではオンラインによる旅行商品の購入が多いことから、航空会社や 0TA 等と連携したオンライン広告に力を入れて訪日旅行プロモーションを展開した。また、9月-10月に英国でラグビーワールドカップが開催された際には、会期中に日本文化の紹介イベントを併催。様々な機会を捉えた取り組みが訪日機運の高まりに貢献した。
- フランスの訪日旅行者数は 214,300 人で過去最高を記録、初めて年計で 20 万人を超えた(これまでの過去最高は 2014 年 178,570 人)。 閑散期の需要拡大や更なる市場開拓を視野に、2015 年も多方面で訪日旅行プロモーションを展開した。特に秋以降、2016 年の春夏の旅行シーズンに向け、BtoB、BtoC の両面で事業を展開。事業者向け旅行博「TOP RESA」への出展、駅などパリ市内 200 箇所およびパン袋への広告掲載、仏観光開発機構との日仏共同観光促進キャンペーン等、独自の訴求方法を通じて日本の認知度が向上してきた。11 月にパリ市内で連続テロが発生し、仏全土で非常事態宣言が発令された。外出を控える消費者心理により、12 月の訪日者数は前年比 10.2%と他の月に比べ抑制されたものの、日本行きフライトや訪日旅行商品の予約状況への深刻な影響は確認されなかった。
- **ドイツ**の訪日旅行者数は 162,600 人で過去最高を記録(これまでの過去最高は 2014 年 140,254 人)。円 安基調、過去 24 年の間で最も低水準となった失業率、景況感指数の改善(11 月 109.0) にみられる独経済の安定が消費者意欲に反映され、安定した需要を維持している。旅行会社において訪日旅行商品の販売意欲が高まっている状況を受け、新しい地域へのツアー造成を狙った招請事業や、販売員研修、共同広告事業等、様々な形で造成や販売を支援した。桜や紅葉など四季折々の魅力に人気があり、なかでも3月の訪日者数は前年比 33.6%も増加、現地旅行会社各社で訪日旅行商品の売れ行きが好調であったとのこと。ロングホールという市場の特性に合わせ、1月-3月にドイツ4都市の旅行博で行った販促活動が、紅葉時期である 10月-11月の需要拡大に奏功した。
- イタリアの訪日旅行者数は 103, 200 人で過去最高を記録、<u>初めて年計で 10 万人を超えた</u>(これまでの過去最高は 2014 年 80, 531 人)。桜シーズンの 3 月と、バカンスシーズンの 7 月-8 月の訪日者数は非常に好調であった。2015 年も、多方面で訪日旅行プロモーションを展開。旅行博「TTG」や「BIT」への出展の他、日系航空会社との共同プロモーションなど、消費者に直接訴求しうる取り組みにより、訪日機運の醸成を図っている。特に、2015 年大きな注目を浴びたミラノ国際博覧会(5/1-10/31)では、日本館が展示デザイン部門で金賞を受賞、来館者約 228 万人を迎えたことに加え、日本関連の広告が各媒体に掲載されるなど、日本の露出が増えた一年となった。
- **ロシア**の訪日旅行者数は 54,400 人で、2011 年以来 4 年ぶりにマイナス成長となった。経済制裁によるルーブルの下落と露経済の低迷が尾を引いており、訪日旅行プロモーションの効果が発揮されにくい状況が続いている。しかしそのような中で、日本は旅行博への出展や共同広告事業など粘り強い取り組みにより、下幅を最小限に押し留めている。特に、桜や紅葉など観光の目玉となるコンテンツが映える時期は、旅行会社への問い合わせもあり、需要を上乗せした。8 月には、極東発のチャーター便で 200 人以上が訪日した他、千葉市で開催された学術会議に約 160 人が参加するなど、3 桁を超える需要も確認している。他の主要旅行先と比較すると訪日需要の落ち込みは浅く、経済情勢の早期回復が望まれる。
- スペインの訪日旅行者数は 77, 200 人で過去最高を記録(これまでの過去最高は 2014 年 60, 542 人)。2015

年はイースター休暇が 4 月上旬となり、3 月の訪日者数が 74.1%と急増した反動で、4 月は-9.7%と減少に転じた。しかし、その他はほとんどの月で 25.0%以上の伸びを記録し、年間を通して好調に推移した。背景には円安傾向の継続とスペイン経済の回復があるとみられ、中でも 2015 年の経済成長率(予測)は 3.2%とユーロ圏平均の 1.5%を上回った。訪日旅行市場にとってプラスとなる条件が揃う中、2015 年も様々な訪日旅行プロモーションにより日本の露出拡大を促進。10 月からは日系航空会社と共同で主要駅への広告掲出を実施した他、新たに運用を開始したスペイン語 Facebook での情報発信も奏功した。

2015年 訪日外客数(総数)出典:日本政府観光局(JNTO)

*本表で、通年の月別・市場別の推移が確認できます。伸率は前年同月比を表しています。

単位:人数(人)、伸率(%)

117122 61 20	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率
総数	1,218,393	29.1	1,386,982	57.6	1,525,879	45.2	1,764,691	43.3	1,641,734	49.6	1,602,198	51.8	1,918,356	51.0	1,817,023	63.8	1,612,208	46.7	1,829,265	43.8	1,647,600	41.0	1,773,100	43.4	19,737,400	47.1
アジア計	1,018,348	32.9	1,200,651	66.2	1,243,295	50.9	1,463,927	52.6	1,384,930	56.5	1,363,207	60.3	1,620,334	56.3	1,570,066	71.8	1,362,193	55.5	1,527,602	51.1						
韓国	358,093	40.1	321,576	38.9	268,156	39.6	304,619	57.0	315,389	61.5	251,504	21.2	343,799	37.1	390,971	55.5	301,645	38.6	370,842	48.6	359,800	50.5	415,700	53.4	4,002,100	45.3
中国	226,214	45.4	359,080	159.8	338,121	83.7	405,731	112.9	387,170	133.5	462,248	167.1	576,868	105.1	591,510	133.1	491,201	99.6	445,562	99.6	363,000	75.0	347,100	82.7	4,993,800	107.3
台湾	217,035	10.2	277,626	45.2	277,934	33.2	335,140	30.0	339,677	20.5	345,243	35.8	361,683	29.5	313,929	36.6	302,897	37.2	343,601	32.0	296,500	25.4	265,800	25.4	3,677,100	29.9
香港	87,742	38.2	109,384	68.8	117,223	81.8	119,602	50.7	120,626	70.4	137,014	75.4	158,712	74.0	141,466	88.7	115,242	64.9	129,080	66.9	130,800	53.4	157,400	48.2	1,524,300	64.6
タイ	44,770	64.8	44,038	28.3	92,438	30.0	117,930	18.6	81,015	30.1	43,390	19.5	51,852	20.9	31,289	6.6	34,385	10.7	86,001	8.3	76,100	11.9	93,500	22.6	796,700	21.2
シンガポール	11,813	8.5	16,293	57.1	23,147	41.3	24,833	33.1	24,593	34.7	29,167	25.2	17,194	31.8	12,616	52.8	18,716	32.4	25,205	25.1	38,200	43.1	67,000	40.1	308,800	35.5
マレーシア	12,312	-11.8	19,269	36.6	28,193	20.6	29,556	17.4	25,797	14.1	18,525	8.8	19,954	22.8	12,301	23.8	21,307	32.5	28,488	18.6	39,500	42.7	50,300	28.0	305,500	22.4
インドネシア	9,683	35.8	8,094	24.0	19,542	36.6	23,364	37.9	18,859	27.7	17,119	9.3	25,528	52.0	9,777	15.6	12,855	18.7	16,753	37.5	14,200	24.2	29,300	23.5	205,100	29.2
フィリピン	14,428	57.5	14,190	89.3	26,786	110.8	36,673	23.4	27,847	44.2	18,619	38.7	16,374	48.4	14,794	28.5	15,843	25.1	25,685	32.2	24,400	53.0	32,700	50.0	268,300	45.7
ベトナム	12,266	82.9	9,489	27.9	18,736	68.1	28,510	59.4	12,319	56.0	13,043	53.2	15,366	40.0	13,770	44.6	15,569	46.0	21,391	40.5	14,600	40.8	10,300	29.7	185,400	49.2
インド	7,771	12.8	5,982	20.1	8,228	19.4	9,204	23.7	11,328	15.0	8,588	15.7	8,294	14.6	8,680	23.3	9,098	19.1	9,719	18.5	9,500	14.1	6,700	10.8	103,200	17.3
イスラエル	671	16.9	722	26.0	3,068	9.1	4,469	28.8	1,693	9.3	1,019	28.3	1,267	23.5	1,125	13.5	3,298	95.0	2,118	-33.1						
トルコ	924	-27.1	955	12.0	1,866	78.9	1,822	8.4	1,617	46.1	1,304	6.6	1,453	26.2	1,414	13.4	1,752	52.0	1,515	-15.3						
ヨーロッパ計	62,847	10.6	69,706	18.8	118,398	25.5	130,460	8.3	102,667	23.5	82,754	17.1	134,217	34.4	118,791	28.5	102,847	11.9	135,290	14.1						
英国	15,030	7.6	17,770	19.8	25,205	25.8	27,049	14.7	19,882	18.0	16,839	12.1	26,340	34.2	20,466	29.4	22,699	9.9	26,221	7.9	21,600	16.9	19,400	14.7	258,500	17.5
フランス	10,035	9.9	11,951	34.6	18,090	14.6	27,146	22.5	20,324	36.6	13,500	17.3	22,304	19.6	21,199	20.9	15,276	12.3	23,871	18.3	16,300	22.7	14,300	10.2	214,300	20.0
ドイツ	8,325	13.0	9,815	9.6	18,374	33.6	15,661	2.9	14,340	18.5	10,537	11.8	13,845	18.8	13,405	25.1	14,542	14.3	18,840	14.4	14,700	13.6	10,200	14.2	162,600	15.9
イタリア	4,168	27.1	4,680	23.2	8,869	35.6	10,402	9.9	7,873	33.7	6,410	29.0	9,963	44.0	16,658	56.2	8,368	19.0	10,192	15.0	7,200	13.9	8,400	23.7	103,200	28.1
ロシア	4,024	-6.1	2,781	-18.8	5,503	-14.4	5,207	-23.5	4,275	-15.2	3,756	-24.9	5,041	-13.2	4,826	-9.8	4,216	-16.3	5,230	-23.0	5,600	-9.5	3,900	-0.6	54,400	-15.1
スペイン	2,501	27.5	2,806	30.3	6,330	74.1	5,469	-9.7	5,578	26.6	5,269	51.8	9,843	34.3	13,520	27.6	7,604	14.4	8,381	23.6	5,000	20.1	4,900	46.8	77,200	27.5
スウェーデン	2,948	17.3	2,662	17.4	5,146	25.6	5,230	-0.9	3,424	16.4	3,685	21.2	5,647	74.4	2,640	18.1	3,097	3.7	5,170	11.6						
オランダ	2,145	4.3	2,478	12.1	4,230	19.2	5,037	28.7	4,269	26.7	3,201	21.9	7,219	59.2	3,765	23.4	4,138	17.2	5,730	18.8						
スイス	1,677	16.0	1,849	18.1	3,773	36.6	5,476	21.3	3,402	27.3	2,325	21.3	5,573	40.9	3,024	35.2	3,259	6.9	5,025	16.1						
ベルギー	1,046	16.1	1,435	41.1	1,982	18.5	2,582	11.3	2,083	26.9	1,520	21.2	3,467	62.4	1,910	38.1	2,045	19.0	2,865	34.2						
フィンランド	1,501	5.3	1,401	5.8	2,323	1.5	2,370	12.6	1,739	2.4	1,863	20.3	2,565	72.0	1,196	16.7	1,478	8.7	2,113	-0.7						
ポーランド	801	13.6	1,080	49.6	1,775	-0.8	2,805	17.2	2,434	47.2	1,866	71.0	2,662	43.7	2,261	45.4	2,470	38.0	3,160	50.3						
デンマーク	1,196	7.2	1,224	9.3	2,578	51.6	1,934	-17.2	1,565	34.2	1,530	20.9	3,428	63.9	1,195	20.8	1,483	13.9	2,733	20.8						
ノルウェー	1,114	15.6	1,112	18.2	2,636	84.3	1,448	-39.7	1,042	26.3	1,558	19.8	3,058	71.1	911	19.6	1,307	1.6	1,808	29.3						
オーストリア	1,024	16.0	1,100	20.6	1,908	51.3	1,726	-3.3	1,480	23.7	1,075	14.6	1,911	34.6	1,706	34.2	1,613	5.1	1,911	15.1						
ポルトガル	777	10.2	1,004	41.6	1,516	39.1	1,571	2.3	1,429	34.7	1,318	16.6	2,160	68.1	2,240	30.6	1,449	26.8	1,769	18.3						
アイルランド	936	0.6	930	13.6	1,399	36.1	1,372	6.8	1,097	3.6	1,014	6.5	1,543	37.5	1,184	25.4	1,241	10.2	1,357	7.0						
アフリカ計	1,801	-1.6	1,746	20.9	3,273	27.0	2,689	-0.3	2,567	5.4	2,093	-3.8	3,222	54.0	3,328	45.0	3,046	11.2	3,346	-4.1						
北アメリカ計	78,654	5.6	77,636	19.1	121,592	21.5	121,420	13.1	116,842	17.5	122,846	18.5	123,765	20.4	98,376	21.7	97,967	11.8	122,333	17.5						
米国	62,081	3.9	59,157	13.7	95,609	18.1	95,891	12.4	92,184	14.7	102,103	16.2	98,201	18.4	76,926	20.4	76,279	10.1	96,208	16.6	88,700	21.1	89,900	22.2	1,033,200	15.9
カナダ	14,250	10.9	16,304	42.8	21,638	34.6	21,868	23.0	20,708	29.8	16,725	31.5	19,767	25.4	17,758	24.9	17,703	21.8	21,902	23.9	20,800	28.5	22,000	24.3	231,400	26.5
メキシコ	1,694	25.9	1,678	24.9	3,561	44.7	2,931	-18.2	3,229	27.5	3,356	33.6	4,790	35.4	2,826	35.2	3,139	6.3	3,319	3.5						
南アメリカ計	3,998	19.2	3,257	19.9	6,102	11.2	7,308	5.0	5,424	4.8	4,353	11.2	6,684	48.0	4,511	14.5	5,734	5.1	6,517	0.0						
ブラジル	2,303	22.0	1,709	30.0	3,423	12.4	4,467	8.1	2,804	-4.0	2,152	-2.4	3,697	42.5	2,072	-2.6	2,795	-8.9	3,332	-8.4						\square
オセアニア計	52,692	28.7	33,925	14.7	33,116	36.6	38,807	11.8	29,241	33.0	26,891	9.0	30,061	24.4	21,880	35.1	40,356	13.9	34,113	22.5						ldot
豪州	48,583	30.0	30,303	14.0	29,178	36.8	34,060	12.9	24,827	33.9	22,695	7.7	25,396	26.4	17,878	36.6	34,712	13.3	29,621	23.5	29,500	33.2	49,400	31.4	376,200	24.3
ニュージーランド	3,932	16.8	3,474	23.9	3,558	33.7	4,545	5.0	4,022	26.5	3,820	18.3	4,344	15.0	3,740	30.6	5,299	18.4	4,137	17.0						ldot
無国籍・その他	53	51.4	61	60.5	103	49.3	80	5.3	63	6.8	54	8.0	73	25.9	71	77.5	65	27.5	64	3.2						

注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

注2: 1-10月の数値は暫定値、11-12月の数値は推計値である。

*本表で、通年の月別・市場別の推移が確認できます。伸率は前年同月比を表しています。

単位:人数(人)、伸率(%)

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率
総数	944,009	41.2	880,020	20.6	1,050,559	22.6	1,231,471	33.4	1,097,211	25.3	1,055,273	17.1	1,270,048	26.6	1,109,569	22.4	1,099,102	26.8	1,271,705	37.0	1,168,427	39.1	1,236,073	43.0	13,413,467	29.4
アジア計	766,525	48.6	722,395	22.1	823,804	28.6	959,222	35.3	884,969	29.3	850,145	19.3	1,036,531	29.6	913,800	23.7	875,877	28.6	1,011,094	42.9	955,394	45.1	1,019,455	50.8	10,819,211	33.3
韓国	255,517	9.0	231,502	-1.2	192,078	-7.2	193,998	-5.0	195,263	-14.6	207,588	-1.8	250,741	2.8	251,428	16.7	217,689	32.3	249,577	57.7	239,029	39.9	270,903	48.2	2,755,313	12.2
中国	155,605	115.2	138,236	70.9	184,064	80.0	190,558	90.3	165,784	103.2	173,046	74.8	281,309	101.1	253,802	56.4	246,105	57.6	223,214	84.0	207,462	103.5	189,973	96.7	2,409,158	83.3
台湾	196,923	76.9	191,235	27.3	208,610	41.5	257,894	30.3	281,997	44.1	254,274	12.0	279,316	17.1	229,871	17.9	220,797	6.7	260,398	22.0	236,520	32.9	211,986	41.9	2,829,821	28.0
香港	63,503	103.3	64,809	14.6	64,482	8.5	79,357	44.2	70,804	19.6	78,129	4.6	91,224	6.9	74,961	4.5	69,872	26.2	77,347	23.9	85,251	36.0	106,236	47.2	925,975	24.1
タイ	27,161	68.7	34,334	72.6	71,122	58.6	99,396	65.1	62,254	54.6	36,323	77.2	42,891	42.1	29,355	23.1	31,058	6.1	79,388	29.5	68,024	32.9	76,264	36.1	657,570	45.0
シンガポール	10,888	53.2	10,370	2.3	16,378	22.1	18,662	28.0	18,256	11.8	23,298	7.2	13,047	16.0	8,256	-6.5	14,132	21.9	20,145	24.8	26,694	33.4	47,836	25.4	227,962	20.4
マレーシア	13,961	83.5	14,109	28.5	23,372	74.4	25,166	71.0	22,607	50.6	17,029	73.7	16,249	63.7	9,938	-9.3	16,083	37.7	24,020	35.2	27,682	5.8	39,305	37.8	249,521	41.4
インドネシア	7,129	6.8	6,527	32.2	14,302	7.2	16,946	9.1	14,765	48.5	15,658	5.8	16,791	107.5	8,454	-47.9	10,834	24.6	12,182	15.0	11,433	3.8	23,718	39.8	158,739	16.0
フィリピン	9,160	22.1	7,495	48.4	12,709	4.4	29,721	129.6	19,313	71.6	13,424	80.4	11,033	63.7	11,517	71.3	12,663	60.6	19,426	78.6	15,950	84.5	21,793	96.1	184,204	70.0
ベトナム	6,707	34.2	7,419	70.5	11,145	64.4	17,889	47.4	7,897	42.9	8,513	34.2	10,973	50.0	9,523	58.7	10,665	44.7	15,222	34.8	10,370	43.9	7,943	54.4	124,266	47.1
インド	6,887 574	9.1	4,982	2.0	6,892	17.9	7,440	14.8	9,850	17.6	7,420	6.2	7,239	17.2	7,042	20.7	7,640	19.9	8,203	28.6	8,325	27.6	6,047	22.8	87,967	17.1
イスラエル	1,267	-5.7	573 853	5.1	2,812	-1.2 -2.5	3,469 1,681	132.2	1,549 1,107	31.0	794 1,223	-3.2 26.2	1,026 1,151	20.8 32.9	991	24.2	1,691	-12.0	3,168	76.9	1,554	54.9	607	1.7	18,808	29.9
トルコ ヨーロッパ計	56.833	55.7 13.3	58,659	15.3 11.5	1,043 94,334	3.7	120,433	47.5 28.6	83.160	-0.4 14.4	70,679	7.5	99.853	18.3	1,247 92,448	19.5	1,153 91,933	6.1 18.6	1,788 118,552	5.1 19.1	1,325 87,717	18.3 16.0	928 74.130	10.3	14,766 1.048.731	18.5 16.0
英国	13,972	20.9	14,835	13.7	20,029	-8.3	23,588	27.2	16,846	10.4	15,019	9.7	19,625	12.9	15,811	12.0	20,654	30.6	24,299	16.8	18,470	22.5	16,912	15.2	220,060	14.7
フランス	9,132	9.5	8,882	5.2	15,788	20.9	22,166	17.6	14,879	15.2	11,512	1.0	18,646	16.9	17,533	16.3	13,603	14.6	20,172	18.2	13,280	15.8	12,977	24.4	178,570	15.3
ドイツ	7,365	9.6	8,954	14.6	13,752	4.2	15,218	33.1	12,101	21.1	9,427	5.6	11,653	17.8	10,715	23.4	12,720	7.9	16,469	20.5	12,945	9.0	8,935	14.9	140,254	15.2
イタリア	3,280	4.4	3,800	21.3	6,541	14.7	9,467	33.7	5,887	21.3	4,968	7.3	6,921	16.2	10,664	22.2	7,032	26.7	8,860	18.6	6,323	13.4	6,788	25.6	80,531	19.8
ロシア	4,285	13.6	3,423	9.5	6,426	9.6	6,807	-6.5	5,041	-1.6	4,999	21.2	5,809	8.7	5,349	3.5	5,038	-0.7	6,791	17.1	6,185	7.6	3,924	-3.7	64,077	5.9
スペイン	1,962	17.5	2,154	24.0	3,636	-10.3	6,056	91.5	4,407	52.2	3,470	20.2	7,331	48.4	10,598	51.6	6,649	43.7	6,780	27.3	4,162	26.3	3,337	16.0	60,542	36.2
スウェーデン	2,513	5.4	2,268	8.4	4,097	-7.6	5,280	40.6	2,942	7.0	3,041	14.6	3,238	21.3	2,236	7.9	2,987	6.9	4,634	6.5	3,579	9.4	3,310	11.1	40,125	10.8
オランダ	2,056	10.4	2,211	10.4	3,548	18.7	3,914	11.7	3,370	21.9	2,626	2.5	4,535	22.2	3,052	29.7	3,532	20.6	4,824	31.2	3,469	14.8	2,729	9.9	39,866	17.7
スイス	1,446	18.0	1,565	16.9	2,763	-8.4	4,514	36.3	2,673	9.7	1,916	4.9	3,954	21.5	2,237	14.2	3,050	22.0	4,327	21.7	2,447	12.2	2,258	31.7	33,150	17.0
ベルギー	901	7.1	1,017	0.5	1,673	-1.8	2,320	29.4	1,642	22.1	1,254	0.8	2,135	19.5	1,383	17.4	1,718	26.6	2,135	11.6	1,597	11.4	1,159	22.0	18,934	14.3
フィンランド	1,426	27.4	1,324	23.9	2,289	21.9	2,104	18.7	1,698	17.2	1,548	15.1	1,491	18.3	1,025	20.6	1,360	24.3	2,128	26.4	1,556	11.8	1,712	6.3	19,661	19.0
ポーランド	705	-6.2	722	15.9	1,789	38.7	2,394	-3.4	1,654	-15.7	1,091	-22.5	1,852	56.0	1,555	33.6	1,790	28.1	2,102	38.8	1,450	30.2	779	22.1	17,883	15.2
デンマーク	1,116	34.6	1,120	9.4	1,701	-7.3	2,336	72.5	1,166	1.0	1,265	20.0	2,092	29.1	989	16.4	1,302	-2.2	2,263	19.4	1,555	28.7	996	9.6	17,901	18.8
ノルウェー	964	15.9	941	-0.4	1,430	-33.5	2,400	100.5	825	-13.1	1,301	13.7	1,787	14.1	762	4.8	1,286	8.0	1,398	-1.3	1,186	20.0	950	-3.2	15,230	8.1
オーストリア	883	19.3	912	15.0	1,261	-10.3	1,784	53.1	1,196	8.2	938	3.8	1,420	23.1	1,271	25.8	1,534	30.2	1,661	16.9	1,398	7.4	1,140	36.2	15,398	18.3
ポルトガル	705	79.4	709	17.4	1,090	28.4	1,535	77.7	1,061	32.5	1,130	-2.2	1,285	5.2	1,715	14.9	1,143	16.2	1,495	35.7	1,164	26.7	1,407	15.5	14,439	24.4
アイルランド	930	13.7	819	8.5	1,028	-1.2	1,285	33.2	1,059	17.0	952	9.9	1,122	-0.9	944	1.8	1,126	19.5	1,268	10.1	1,037	19.5	1,026	15.5	12,596	11.9
アフリカ計	1,830	5.2	1,444	-4.9	2,578	28.7	2,697	40.0	2,436	-38.9	2,175	-5.3	2,092	2.1	2,295	12.2	2,740	3.6	3,488	37.5	2,777	22.6	1,784	5.6	28,336	6.1
北アメリカ計	74,503	18.0	65,201	13.6	100,043	7.0	107,388	24.5	99,419	9.9	103,636	8.7	102,832	12.0	80,848	12.6	87,602	15.9	104,152	14.5	92,743	14.8	93,950	10.5	1,112,317	13.3
米国	59,767	16.6	52,016	14.4	80,929	7.2	85,298	22.6	80,373	8.5	87,870	8.1	82,937	10.1	63,883	9.5	69,301	13.1	82,512	11.9	73,243	12.3	73,539	7.8	891,668	11.6
カナダ	12,852	27.9	11,420	7.7	16,079	6.3	17,782	27.3	15,951	13.5	12,722	10.4	15,763	19.2	14,214	24.4	14,531	28.3	17,675	26.2	16,184	25.5	17,692	21.5	182,865	19.7
メキシコ	1,345	9.0	1,344	47.9	2,461	8.1	3,582	67.1	2,532	36.6	2,512	22.5	3,537	29.4	2,091	38.4	2,954	29.8	3,206	29.4	2,617	28.9	2,255	22.4	30,436	30.4
南アメリカ計 ブラジル	3,355 1.887	18.6 33.1	2,716 1,315	11.1 3.1	5,489 3,045	21.1	6,959 4,131	30.8 36.7	5,175 2,922	10.2 25.7	3,913 2,206	8.3 12.4	4,517 2,595	0.9 -5.2	3,939 2,128	20.9	5,455 3,069	18.2 31.9	6,517 3,638	2.8 9.9	4,251 2,309	8.5 12.1	4,587 3.065	18.2 22.9	56,873 32,310	13.9 19.2
フランル オセアニア計	40,928	$\frac{33.1}{17.4}$	29,567	23.8	3,045	-5.5	34,696	36.7	2,922	$\frac{25.7}{15.2}$	2,206		2,595	18.9	2,128 16,199	26.8	3,069 35,444	31.9	27,840	27.9	2,309 25,485	36.3	3,065 42,105	24.2	32,310	21.9
オセアーア計 豪州	40,928 37,367	18.0	26,589	25.0	21,334	-5.5 -5.4	34,696	32.7	18,547	15.2	21,081	16.7 20.4	24,165	24.1	13,089	24.0	30,631	38.5 42.4	23,994	32.6	25,485 $22,155$	36.3	42,105 37,609	24.2	302,656	23.8
家ツリ ニュージーランド	3,366	11.9	2,804	14.0	2,661	-3.7	4,329	19.6	3,180	12.1	3,230	20.4	3,778	24.1	2,864	9.4	4,477	18.2	3,537	8.8	3,077	29.3	4,319	27.4	41,622	12.6
無国籍・その他	35	12.9	2,804	-22.4	2,661	130.0	4,329	85.4	59	9.3	5,250 50	47.1	5,116	48.7	40	33.3	4,477	45.7	62	34.8	60	9.1	4,519	37.8	41,622	35.0
	1 マ 田 I E キ I				09			00.4			90	41.1	96	40.7	40	იი.ი	91	40.7	02	04.0	00	3. 1	02	51.0	000	55.0

注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

注2: 表中の数値は、全て確定値である。